

令和4年度 村上地区区長会要望事項（回答）

1. 側溝清掃等の環境改善補助金制度の創設について（継続）

本件については、平成30年度から継続して関連の要望を行っているところです。この間市では、他市で実施されている制度の研究や市内町内・集落での側溝清掃の状況などを調査しながら、制度内容を検討しているとのことでした。

しかし、各町内における高齢化の進行等が原因で以前にも増して共同作業の実施が困難になっており、町内の予算を投じ、業者委託により清掃を実施している町内も散見されます。

補助制度の検討結果について具体的な回答をお願いするとともに、一刻も早い制度創設について改めて要望いたします。

【回答】

市内の各町内（集落）における側溝清掃の実態を把握するために、昨年度はアンケート調査を実施いたしました。調査結果を見ると、市内の全280町内中、町内単位で側溝清掃を実施しているのが149町内。そのうち、業者委託をしているのが32町内、今後業者委託を検討しているのは9町内という結果でした。

業者委託を検討している町内も増えてきている実態があることから、補助金創設に向けて準備を進めてまいります。

（問合せ先：環境課）

2. 各学校の特別教室へのエアコン設置及び教室での密集を防ぐ感染症対策について（新規）

先般、地区内の小学校での授業を参観する機会があり、特別教室での授業を参観しましたが、エアコンが設置されておらず、熱中症が心配される状況と感じたところです。最近の気候変動の影響もあり、1学期後半から2学期前半までの間で真夏日となる日も少なくありません。児童・生徒の安全で快適な学習機会の確保のため、特別教室へのエアコン設置を要望いたします。

また、1学年の人数によっては複数学級（クラス）が編成できずに、40人ほどの大人数の学級となる場合があるようです。1学級の人数の基準があることは承知しておりますが、教室も手狭であり、密集状態となりやすく感染症対策上好ましくありません。時勢に即応した人数基準の緩和など、感染症のリスクを低減する安全な学校運営が図られるよう、対策を講じていただくよう要望いたします。

【回答】

小・中学校の施設設備の整備については、優先順により計画的に実施しています。エアコンについては、平成30年度に児童・生徒が大半を過ごす普通教室を対象に設置しており、普通教室では設置率が100%となっています。その後は老朽化した既設のエアコンの更新工事を優先して実施してきているところです。今後、特別教室のエアコンについても計画的に設置していくよう検討しております。

1学級の人数は、ご承知のとおり「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」に定められています。人数基準の緩和については国、県へ引き続き要望してまいります。

また、教室が手狭な場合の感染症対策として、常時換気、空気清浄機の活用、間仕切りの変更、特別教室の活用等を行い、安全対策に努めてまいります。

(問合せ先：学校教育課)